

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表) 【放課後等デイサービス】

公表：令和5年 4月 1日

土浦支援教室

配布数：24 枚 回答数：24 枚 回収率：100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	92%	8%	0%	0%	適切な環境がどんなものかよくわからない。	机が並んでいるので狭く感じるかもしれません。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	96%	4%	0%	0%	他の事業所との比較がないためわからない。	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	42%	58%	0%	0%	1階なのでよくわからない。 スロープが必要ない。	入り口、トイレが狭いかもしれません。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	88%	13%	0%	0%		
	⑤ 活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	96%	4%	0%	0%		
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7%	79%	14%	0%	普通学校に行っており関わりがある。 放課後等デイサービスでは関わりがない。	今後、児童館や交流ができる機会をカリキュラムを通して、作っていく必要があると思っています。
保護者 への 説明 等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	86%	14%	0%	0%		
	⑧ 日頃から子供の状況を保護者と伝えあい子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	96%	4%	0%	0%	子どもの性格や困りごとを共に理解してもらっていると、実感しており親だけで困りごとを抱えていた時よりも気持ちよくなった。	
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	71%	29%	0%	0%	面談の時にはしているが、回数が少ない。 面談はあったが、子どもの状況が日々変化し課題も出てくるので追いつかない。	面談は、モニタリングと合わせて行っているが送迎時に伝えられないこともあると思います。 時間を作って話せる機会を作ります。
	⑩ 父母の会の活動支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	29%	38%	33%	0%	保護者が集まる場面が少ない。 行事がなかった。	今年度、発表会のみとなってしまいましたが、今後定期的に親子や交流できる場を作りたいと思います。
	⑪ 苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切な対応をしているか	79%	21%	0%	0%	対応の難しい苦情を伝えてしまったが、真摯に対応して頂いた。	
	⑫ 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達への配慮がされているか	91%	9%	0%	0%	子どもが連絡帳を無くしたとよく言ってくる	連絡帳は、無くしてしまうお子様もいらっしゃるため回収しております。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	96%	4%	0%	0%	あまりHUGを見ていない。	HUGでは、イベントやお知らせも書いておりますので、ご活用ください。
	⑭ 個人情報に十分注意されているか	88%	13%	0%	0%		個人情報の取り扱いについては、注意しております。
非常時 の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	83%	17%	0%	0%	覚えていない。	契約時のみになっておりますので、お手紙等でも場面に合せて周知していきます。
	⑯ 非常災害時の発生に備え、定期的に避難・救出、その他必要な訓練が行われているか	88%	13%	0%	0%	参加できていないため、わからない。	年2回の義務がありますが、それ以上に定期的に行っています。
満足 度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	100%	0%	0%	0%		
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	92%	8%	0%	0%	子どもにやらせてあげたいけれど、自宅でやらせるには大変なことをやらせてもらっている。子どもも満足しており、そこを踏み台にして自宅でやる時のハードルも下がって今までよりも活動の場が広がったと思います。	

事業所における自己評価の結果（公表）

【放課後等デイサービス】

公表：令和 5年 4月 1日

事業所名 クオリティオブライフ 土浦支援教室

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%	
	② 職員の配置数は適切であるか	33%	67%	0%	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	83%	17%	0%	
業務 改善	④ 業務改善を図るためにPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	83%	17%	0%	
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	0%	0%	100%	初年度であり実施していない。 次年度より実施していきたい。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	0%	0%	100%	初年度であり実施していない。 次年度より実施していきたい。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	0%	100%	初年度であり実施していない。 次年度より実施していきたい。
⑧ 職員の資質向上を行うために、研修機会を確保しているか	67%	33%	0%	研修の機会はあるが、自ら行っていない。	
適切 な 支 援 の 提 供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、計画を作成しているか	67%	33%	0%	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	17%	83%	0%	個々に合わせた対応まで行っていない。 利用日数が少ない児童まで行っていない。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	83%	17%	0%	きちんと決めたチームで行えるようにしたい。
	⑫ 活動プログラムが固定しないよう工夫しているか	83%	17%	0%	担当が一緒のため同じようなものになってしまう事がある。
	⑬ 平日・休日・長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	67%	33%	0%	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	83%	17%	0%	集団活動の割合が多い気がする。
	⑮ 支援開始前には職員間で打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	83%	17%	0%	自分が確認していないこともある。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	50%	50%	0%	行っているが、毎日ではないので少しでも時間を作って行いたい。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	83%	17%	0%	記録に携わっていない。
⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%		
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	83%	17%	0%		
⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	83%	17%	0%	自発管だけでなく児童指導員も参加したい時がある。	
㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%		

事業所における自己評価の結果（公表）

【放課後等デイサービス】

関係機関や保護者との連携	⑳	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	33%	67%	0%	現在なし 今後必要な児童
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等の中で情報共有と相互理解に努めているか	33%	17%	50%	このようなケースの児がいなかった。 今後行っていきたい。
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	67%	33%	0%	該当する児童がいなし。今後出てくるため、行っていきたい。
	㉓	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	67%	33%	0%	個別での参加であった。 連携して研修を受けたい。
	㉔	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	33%	0%	67%	放課後等デイサービスの中での交流が現在ない。
	㉕	協議会等へ積極的に参加しているか	17%	50%	33%	参加の機会がなかった。
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	33%	67%	0%	やっているが、もっとやっていきたい。
保護者への説明的責任等	㉘	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	
	㉙	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	0%	
	㉚	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	50%	50%	0%	交流する機会がない。
	㉛	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	
	㉜	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	67%	33%	0%	できていない時もある。
	㉝	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	
	㉞	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	
非常時の対応	㉟	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	33%	33%	33%	夏祭り等に参加して頂きたい。 2・3年後になると思うがやっていきたい。 積極的に関わっていただけるようにしたい。
	㊱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	
	㊲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	
	㊳	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	100%	0%	0%	
	㊴	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	33%	67%	0%	計画書に入っていない。
	㊵	食物アレルギーの子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	67%	33%	0%	アレルギーの一覧を職員にわかりやすく、目につくところに貼ってきたい。
	㊶	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	83%	17%	0%	ヒヤリハットは、事故等防止するためのものなので、日々の活動の中で、もっとたくさん作成しなければならない。